

デバイス管理から 従業員のデジタル体験 (DEX)の向上へ

モダンマネジメントにより生産性、
従業員満足度、定着率を改善



186%

企業におけるMac導入のROI(投資対効果)
(投資回収期間は12ヶ月未満)

出典:Forrester『The Total Economic Impact™ of Mac in Enterprise』2024年(以下TEI)

ROIは、ハードウェアコストの削減だけではありません。
重要なのは、**デバイス管理が効率化**により、従業員にもたらす価値にもあります。

それぞれの管理の**従業員体験を比較**



従来の手作業による管理

- ❌ パッチの適用が遅れ、ソフトウェアの動作が遅く不安定に
- ❌ 新規採用者がデバイスの構成を何日も待つ状況が発生
- ❌ 組織内のデバイスに構成の不整合が生じる
- ❌ 小さな技術的トラブルが積み重なり、士気が低下
- ❌ ばらばらのツールが原因でその場しのぎの回避策が蔓延



モダンマネジメント

- ✅ パッチ適用の自動化により、デバイスを常に最新の状態に維持
- ✅ ゼロタッチ導入により、わずか数分で業務を開始
- ✅ すべてのデバイスで一貫したベースライン
- ✅ 予防的修復により、問題が表面化する前に対応
- ✅ Appleネイティブのプラットフォームにすべてを集約

Apple製品のモダンマネジメントの**効果**

48時間

導入済みのMacに関して
節約できた時間
(従業員1名、1年あたり)

20%

Macユーザの従業員
定着率の向上幅

50%

導入済みのMac 1台あたりの
データ侵害リスクの減少幅

出典: TEI (Forrester社) 2024年

モダンマネジメントへの移行がもたらす**変化**



事後対応 → 予防

従業員が気づく前に問題を解決



手作業 → 自動化

DDMによりデバイスが自動で
コンプライアンスを確保



不透明 → 可視性

デバイスの正常性やベースラインを
リアルタイムで把握

Appleに特化した管理の**成果**

CISCO社の業務用デバイス選択制度(2023年)

Cisco社では、業務用デバイスの従業員選択制度を導入したところ、従業員130,000名のうち60%がMacを選択しました。その結果、営業部門では新規案件開拓数が9.8%増加したほか、IT部門ではMacユーザのサポートに必要な管理者が、Windows PCに比べて33%少なく済むことがわかりました。さらに、3年間使用した場合のTCOは、Macの方が1台あたり148ドルから395ドル安いというデータも得られています。



Gartner Magic Quadrant:
Jamfを「リーダー」に認定
(2026年)



IDC MarketScape:
Jamfを「リーダー」に認定
(2025年～2026年)



少人数のIT部門でも、デバイス管理を通じて従業員満足度を高める
ことは可能です。詳細はホワイトペーパーをご覧ください。